

**2022年度 第1四半期**

# **決算説明資料**

(ハイライト情報)

**2022年7月26日**

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

**蝶理株式会社**

## 決算概要のポイント

### POINT

中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022（CIP2022）」最終年度がスタート。

- ・2021年度通期経常利益実績は103億円と100億円に初到達。
- ・「経常利益100億円台の常態化」に向け、順調に進捗。

### 業績概要

- 前年同期比増収増益。
    - ・当第1四半期経常利益は37億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億円となり、共に過去最高益を更新。
    - ・全セグメントで増収。化学品セグメントが牽引。
- Cf. 経常利益ROA：10.5%、ROE（当期純利益）：13.8%

### 財務基盤

- 自己資本比率 47.1% 高水準を維持

### トピックス

- 2022年6月16日にコーポレート・ガバナンス報告書を更新（全83原則について「コンプライ」継続）。気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言に基づく開示を実施。
- 基幹システム刷新（2024年10月稼働）のための全社業務変革プロジェクト（通称CARAT）始動。

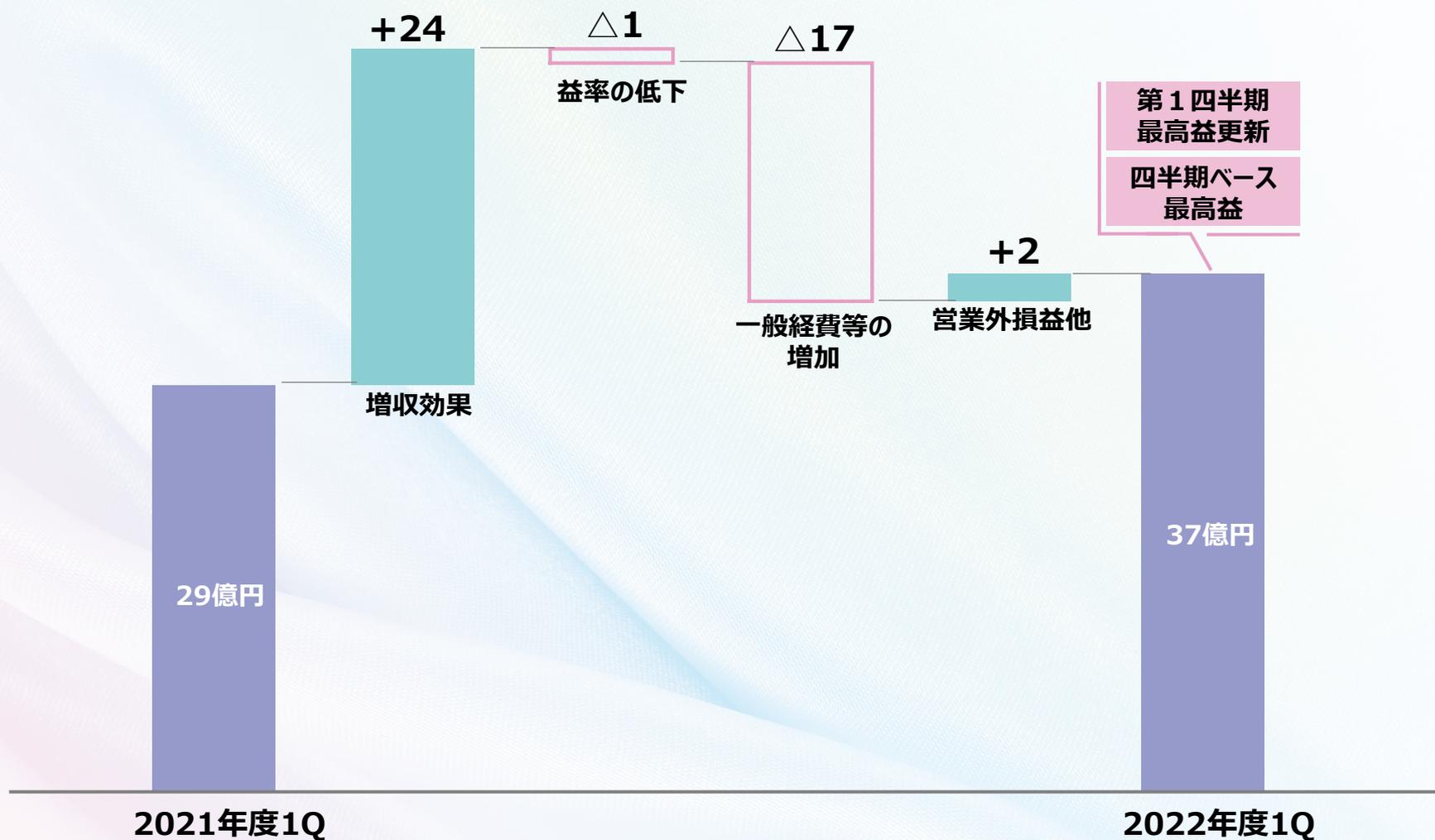
## 業績内容（前年同期比）

## POINT

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の浸透等で、世界的に経済活動は回復基調。
- 一方、中国におけるゼロコロナ政策やロシアのウクライナ侵攻による世界的なサプライチェーンの混乱は継続。国内では原材料価格の高騰や急減な円安を主因とした値上げが進行し、先行き不透明な事業環境が継続。
- 業績は前期に引き続き好況な化学品事業を中心に大幅増収、経常利益は大幅増益。

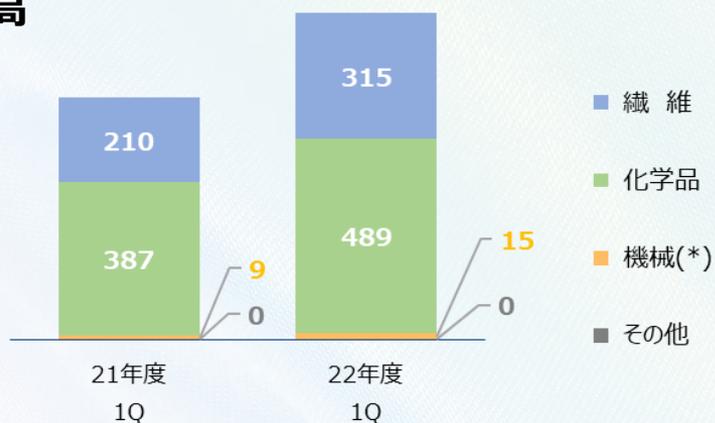
(単位：億円)	21年度 1Q	22年度 1Q	増減額	増減率
売上高	607	819	+212	+35.0%
売上総利益	68	91	+23	+33.9%
販売費及び一般管理費	43	59	+17	+38.9%
営業利益	26	32	+7	+25.4%
経常利益	29	37	+8	+27.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	23	23	+0	+1.4%

# 経常利益の増減要因 (単位：億円)



## セグメント業績 (単位：億円)

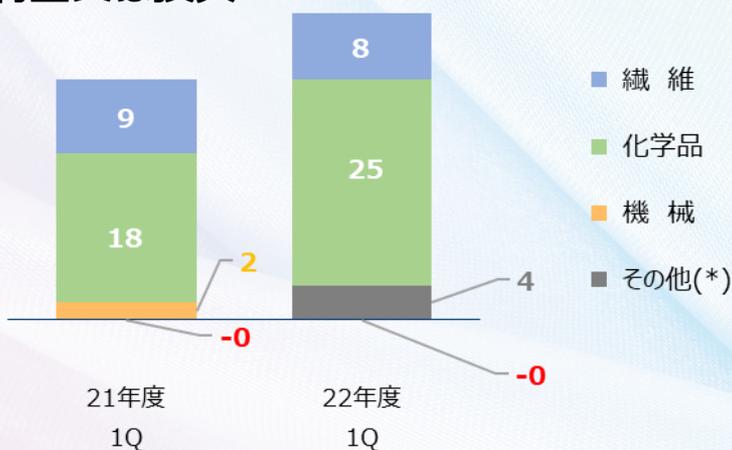
## 売上高



(単位：億円)	21年度 1Q	22年度 1Q	増減額
繊維	210	315	+105
化学品	387	489	+101
機械(*)	9	15	+6
その他	0	0	+0
<b>合計</b>	<b>607</b>	<b>819</b>	<b>+212</b>

\* (参考) 22年度1Q 取扱高 118億円

## 経常利益又は損失



(単位：億円)	21年度 1Q	22年度 1Q	増減額
繊維	9	8	-1
化学品	18	25	+8
機械	2	-0	-3
その他(*)	-0	4	+4
<b>合計</b>	<b>29</b>	<b>37</b>	<b>+8</b>

\*「その他」には調整額を含んでおります。

## 繊維 増収減益

**復調** テキスタイル  
国内衣料関連

**減益要因** 原料価格高騰継続  
急激な円安進行

## 化学品 増収増益

**堅調** 全般

**好調** 無機化学品  
ファインケミカル

## 機械 増収・経常損失

**増収** 欧州・中米向け車輛

**損失** 貸倒引当金追加繰入

# 形態別売上高

**POINT**

- 貿易比率：69.0%（前年同期比 +0.0%）
- 国内売上高：全セグメントにおいて増収
- 貿易取引：全セグメントにおいて増収

売上高 607  
貿易取引 419  
(貿易比率) (69.0%)

売上高 819  
貿易取引 565  
(貿易比率) (69.0%)

売上高 +212  
貿易取引 +147  
(貿易比率) (+0.0%)

(単位：億円)



**国内売上高** 日本国内仕入の日本国内への売上高

**貿易取引**

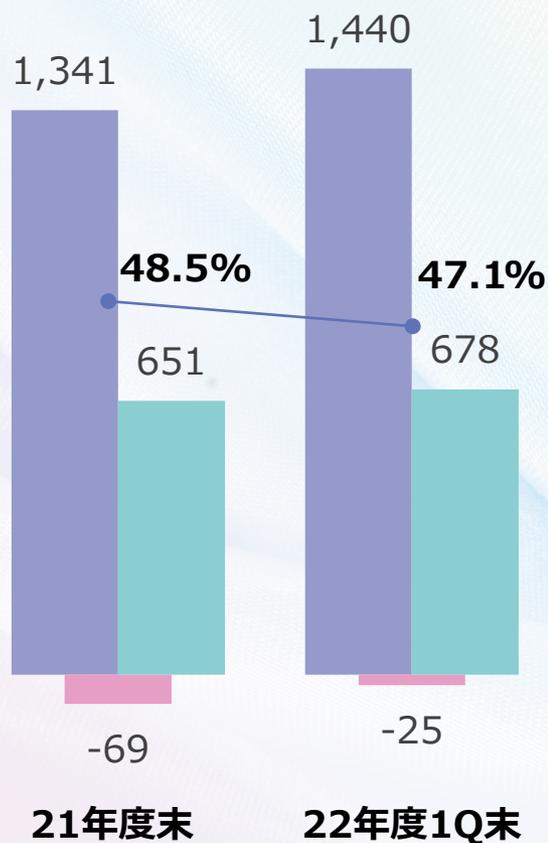
**輸入売上高** 海外から日本国内への売上高

**輸出売上高** 日本国内から海外への売上高

**海外売上高** 海外取引の売上高

■ 総資産 ■ ネット有利子負債 ■ 自己資本 ● 自己資本比率

(単位：億円)



## 財務健全性

(単位：億円)	21年度末	22年度1Q末	増減
総資産	1,341	1,440	+99
ネット有利子負債	-69	-25	+44
自己資本	651	678	+27
自己資本比率	48.5%	47.1%	-1.4%

## 収益性・資本効率

(単位：億円)	21年度末	22年度1Q末(*)	増減
ROA (経常利益ベース)	8.4%	10.5%	+2.1%
ROA (当期純利益ベース)	5.6%	6.6%	+1.0%
ROE (当期純利益ベース)	11.0%	13.8%	+2.8%

\* 年間ベース

## POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022（CIP2022）」を推進。  
2022年度経常利益予想 120億円（経常利益ROA：9.0%、ROE(当期純利益)：12.0%)  
Cf. CIP2022 経常利益計画 110億円
- 各段階利益の通期予想進捗率は、25%超で進行。

(単位：億円)	22年度 1Q実績	22年度 通期予想	22年度 進捗率	21年度 通期実績
売上高	819	3,300	24.8%	2,841
営業利益	32	115	27.9%	93
経常利益	37	120	30.5%	103
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	23	82	28.0%	68

## 2022年度配当金

## 配当の基本方針

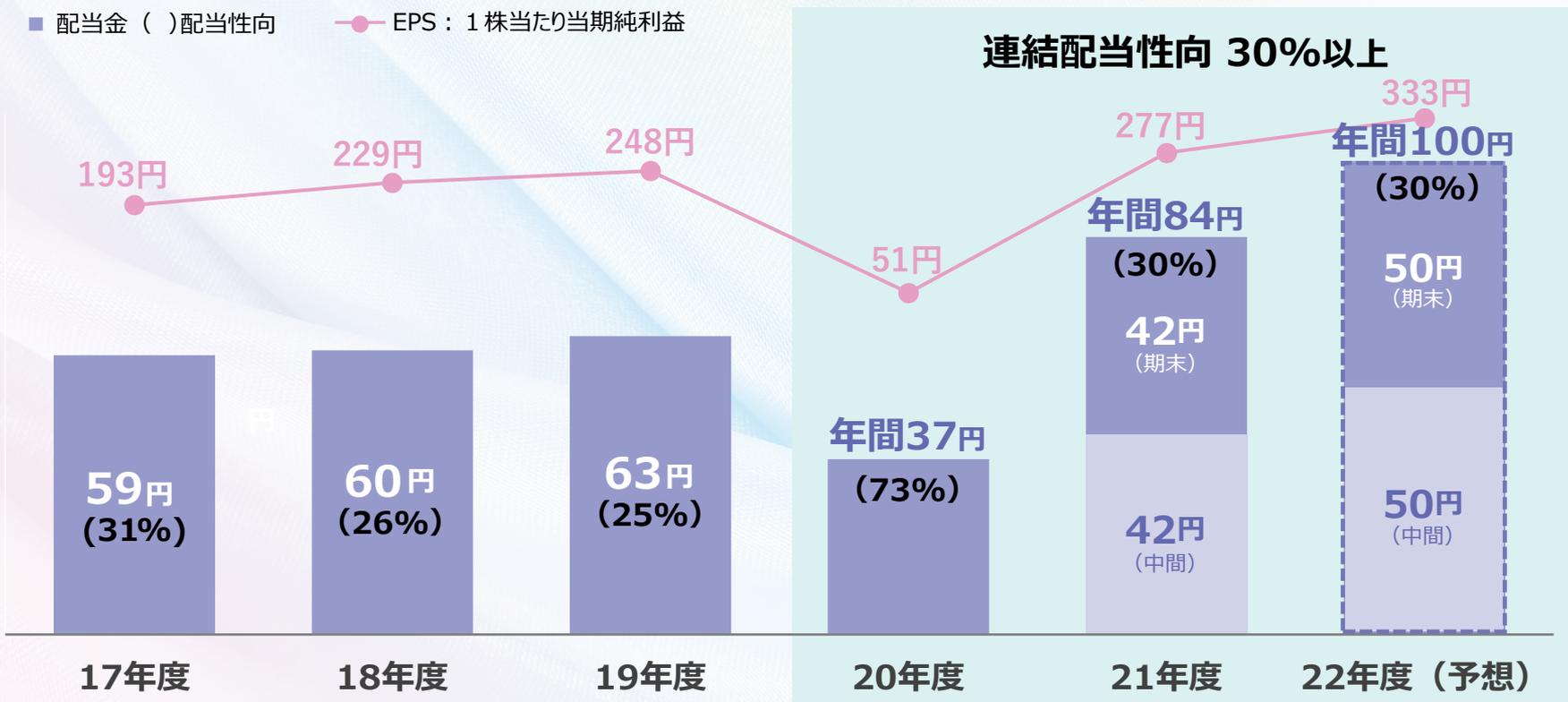
- 成長戦略への投資資金の確保に留意しつつ、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施。
- 配当方針：2020年度から配当性向を25%以上から『30%以上』へ引き上げ。

2022年度  
年間配当予想

年間100円(中間・期末各50円)の見通し。

## 1株当たり配当金推移 (年間)

■ 配当金 ( )配当性向    ● EPS : 1株当たり当期純利益



**あなたの夢に挑戦します。**

**蝶理株式会社**